

## 新型コロナウイルス感染症に対する当社の取組について

株式会社カナオカは、新型コロナウイルスによる感染拡大抑止と、社員を含めた全関係者の安全を守り、現代生活において欠かせない社会インフラとなったフィルムパッケージの供給責任を果たし続けるために、代表取締役社長 金岡良延を本部長とする対策本部を2月17日に設置し、以下の対応を進めております。

(対策内容は、管轄の保健所、産業医よりいただいたアドバイスを基に策定しております)

### 1) 予防措置の徹底

(工場、本社・営業所共通)

- ・ アルコール消毒液を各工場出入口、各作業場に、また、各ビル入口と各フロアに設置し、社屋に入館する際手指のアルコール消毒を徹底しております。
- ・ 執務中は常時マスクの着用を確行し、飛沫による感染予防を徹底しております。
- ・ 海外出張は当面禁止。また、不要不急の国内出張を自粛し、TV会議を活用することにより社内会議の為の移動は禁止しております。
- ・ 多人数が集まる会議の開催を中止し、外部セミナーなどのイベントへの参加についても参加を自粛しております。

(工場において)

- ・ 工場勤務者は出勤時に体温測定を行い、日々の体調管理を徹底しております。
- ・ 工場では毎日午前、午後に共有部分のアルコール清掃を行っております。
- ・ 工場ではお客様の工場見学等についてはご遠慮いただき、商用等で来場されるお客様を含めた外部来訪者の方にもアルコール消毒液での消毒、検温をお願いしております。

(本社・営業所において)

- ・ 通勤ラッシュによる感染リスクを軽減するため、時差出勤、テレワークを職種に応じて導入しております。
- ・ また、執務スペースでの密度を下げるため、会議室等を仮設オフィスに活用し、社員の分散を図っております。

### 2) 感染が疑われる社員への対応

- ・ 発熱、咳等の症状が出た場合には出勤せず、自宅から会社に電話連絡等を行うことを徹底しております。発熱がある場合は、微熱であっても原則出勤禁止にしております。
- ・ また、厚生労働省を公表している相談センターへの相談の目安に該当する同居の家族がいる場合は、当該社員は原則出勤禁止としております。

### 3) 感染者が発生した場合を想定した対応

国内でも日々感染者が増加するなか、弊社においてもいつ感染者が出てもおかしくないと考え、1)、2)の対策の徹底に加え、FSSC22000の考え方に基づき、万一感染者が出たとしても安全な製品の供給責任を果たすことを念頭に、以下の対策をとっております。

- ・ 工場内で感染者が出た場合は、保健所の指導の下濃厚接触者を特定し、特定された社員の自宅待機などを行うこととなりますが、濃厚接触者を限定的なものにするために工場では以下の対策を徹底しております。
  - ① 当社工場内ではFSSC22000の規格に基づき、従前よりマスクの着用、手洗い、アルコール消毒を徹底しておりましたので、感染リスクの高い場所はマスクを外す、食堂、喫煙室等と考えております。
  - ② 食堂内では飛沫感染リスク軽減の為、対面にならないような配置にするなどの工夫をする一方で、リスクの高い食堂、喫煙室では、いつ、誰が、どの場所にいたのかの使用記録をつけることの徹底を図り、これにより社員の足跡のトレーサビリティを担保しております。
- ・ 弊社は国内に5か所（埼玉県3カ所、三重県、福岡県に各1カ所）の工場がございますので、仮にいずれかの工場で感染者が出て、一部停機などにより生産に影響が出ることになったとしても代替生産出来る体制を確保しております。なお、工場間の感染リスク拡大を防止するため、工場間の社員の移動も必要最低限に限定しております。

※FSSC22000 <http://www2.kanaoka.co.jp/publics/index/40/>

カナオカでは、引き続き感染拡大抑止と、社員を含めた全関係者の安全を守り、安全な製品の供給責任を果たし続けるために、社員一丸となり総力をつくして取り組んで参ります。

(本件に関する問い合わせ先)

株式会社カナオカ 管理本部 TEL 03-3835-2013